




菊池市立図書館では毎月おはなし会を行っています。

 中央図書館


中央おはなし会 毎月第1・5土曜日 午前10時30分から
おはなしのもり 毎月第2・4土曜日 午前10時30分から
えいごのおはなし会 毎月第3土曜日 午前10時30分から

 泗水図書館

しすいっ子童話会のおはなし会
毎月第4土曜日 午前10時30分から

 七城図書館

七城おはなし会 毎月第3土曜日 午前11時から

 旭志図書館

旭志おはなし会 毎月第3土曜日 午後14時から

図書館の最新情報はこちらから見るができます。



菊池市立図書館
Kikuchi City Library

KiCROSS ホームページ



KiCROSS Facebook



菊池市立図書館 Instagram

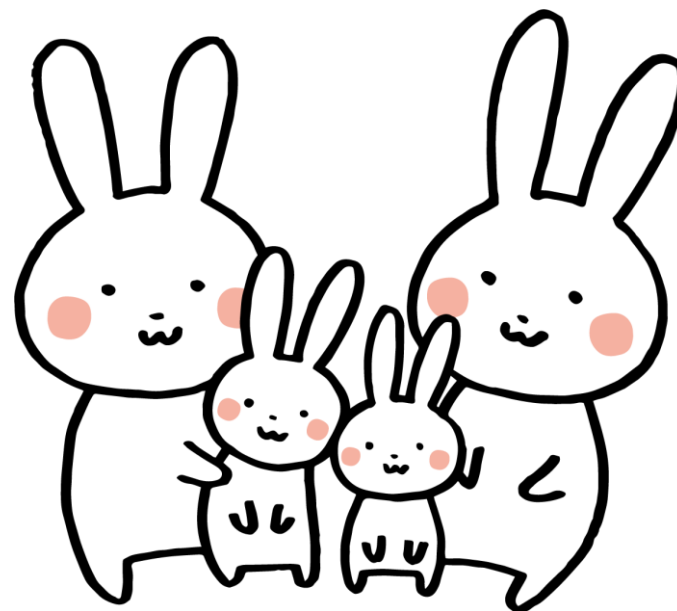


3・4歳向けおすすめ絵本

3歳から4歳は、言葉が増え、いろいろなことに興味・関心が高まり、人間関係が広がる時期です。

ストーリー性のある絵本や想像力を膨らませるような絵本がおすすめです。

お子さんと一緒に絵本の時間を楽しんで下さいね。



菊池市立図書館

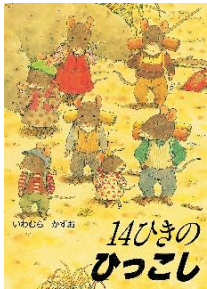




『そらまめくんのベッド』
なかやみわ/作・絵
出版社：福音館書店

そらまめくんの宝物は、雲のようにふわふわで、綿のようにやわらかいベッドです。ある日、そらまめくんのベッドがどこにも見当たりません。やっと見つかったと思ったら、うずらが卵を温めていました。心がほっこりする絵本です。

所蔵館：全館



『14ひきのひっこし』
いわむらかずお/作
出版社：童心社

14ひきのねずみの家族が森の奥をめざして引っ越しです。岩を登り、川を越え、ようやく見つけた木の根っこ。みんなで力を合わせてお家を作ります。これでもう寒い冬がきても大丈夫。14ひきシリーズの1冊です。

所蔵館：全館



『たからもののあなた』
まつおりかこ/作・絵
出版社：岩崎書店

ママに幼稚園で描いた絵を見せたかったフウ。お仕事が忙しいママはフウのさみしい気持ちを知って、ぎゅーっと抱きしめながらフウに「大好き」を伝えます。

愛情を伝える大切さを感じる絵本です。

所蔵館：中央・泗水



『バムとケロのにちようび』
島田ゆか/作・絵
出版社：文溪堂

雨の日曜日。こんな日はサッカーも砂遊びもできないから、家で本を読むことにしたバム。でもその前にバムはケロちゃんが汚した部屋を片付けることにしました。

バムは本を読むことができるのでしょうか？

所蔵館：全館



『ぐるんぱのようちえん』
西内ミナミ/作
堀内誠一/絵
出版社：福音館書店

ぐるんぱは一人ぼっちのとっても大きなゾウです。ある日ぐるんぱは働きに行くことになり、いろいろな所で働きますがうまくいきません。でも、子どもがたくさんいるお母さんの所へ行くと……。失敗ばかりのぐるんぱが自分の居場所を見つけます。

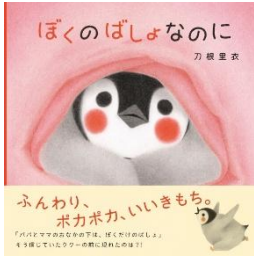
所蔵館：全館



『ティッチ』
パット・ハッチンス/作・画
石井桃子/訳
出版社：福音館書店

ティッチは小さい男の子。3人兄弟の末っ子です。お兄ちゃんは大きなショベル、お姉ちゃんは大きな植木鉢、ティッチは小さなタネを持っていました。ところが、タネは芽が出てぐんぐん育って……。末っ子の気持ちが丁寧

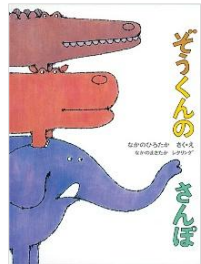
に描写されている絵本です。
所蔵館：全館



『ぼくのばしょなのに』
刀根里衣/著
出版社：NHK 出版

ペンギンのクラーはパパとママのお腹の下が大好き。「ここはぼくだけの場所」なのに、ある日邪魔するヤツがあらわれた！クラーは毛布に包まってまんまる卵になって……。パパとママの愛情を感じる絵本です。

所蔵館：中央・泗水



『ぞうくんのさんぽ』
なかのひろたか/作・絵
なかのまさたか/レタリング
出版社：福音館書店

今日はいい天気。ぞうくんは散歩に出かけます。途中で出会ったかばくん、わにくん、かめくんと背中に乗せて一緒に行くことになりました。動物たちのやり取りが楽しいユーモアのある絵本です。

所蔵館：全館



『しろくまのパンツ』
tupepa tupepa/作
出版社：ブロンズ新社

しろくまさんのパンツがなくなったので、一緒に探してくれることになったねずみくん。いろいろなパンツを見つけましたが、しろくまさんのパンツは見つかりません。しろくまさんのパンツはどこへ行ってしまったのでしょうか？

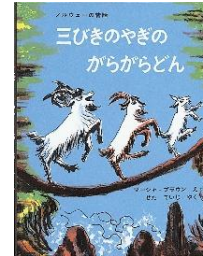
所蔵館：全館



『パンどろぼう』
柴田ケイコ/作
出版社：KADOKAWA

パンどろぼうはおいしいパンを探し求めている大どろぼう。ある日、森の中で見たこともないパン屋さんを見つけました。中に入って1つパンを盗んで逃げたパンどろぼうが、一口かじってみると……。大人気シリーズの1冊です。

所蔵館：中央・泗水



『三びきのやぎのがらがらどん』
マーシャ・ブラウン/絵
せたていじ/訳
出版社：福音館書店

昔、3びきのやぎがいました。3びきとも名前はがらがらどん。ある時、山へ行く途中に谷の橋を渡ろうとしたら、橋の下に気味の悪い大きなトロールがいました。3びきは無事に橋を渡ることができたのでしょうか？

ノルウェーの昔話です。

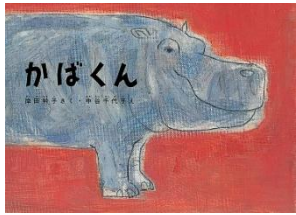
所蔵館：全館



『おやすみ、はたらくくるまたち』
シェリー・ダスキー・リンカー/文
トム・リヒテンヘルド/絵
福本友美子/訳
出版社：ひさかたチャイルド

広い工事現場で働く車たちは、ビルを建てたり道を作ったりしています。夕方になり、今日の仕事もあと少し。暗くなったらそれぞれの寝場所へ帰ってエンジンを切り、ライトを消しておやすみ。乗り物大好きな子どもたちに贈る「おやすみなさい」の絵本です。

所蔵館：全館



『かばくん』
岸田衿子/作
中谷千代子/絵
出版社：福音館書店

日曜日の朝、男の子がカメと一緒に動物園へやってきて、まだ寝ていたかばくンを起こします。かばくんは子どもたちの前に行ったり、ご飯を食べたり。動物園のかばくんの一日が生き生きと描かれています。

所蔵館：全館



『おおきなかぶ』
A・トルストイ/再話
内田莉莎子/訳
佐藤忠良/画
出版社：福音館書店

おじいさんがかぶの種をまきました。かぶはどんどん成長し、とても大きなかぶができました。おじいさんはかぶをぬこうとしますが、なかなか抜けません。おじいさんはおばあさんをよび、おばあさんは孫をよび……。ロシアの民話絵本です。

所蔵館：全館



『おばけのてんぷら』
せなけいこ/作・絵
出版社：ポプラ社

うさぎのうさこがある日、家で天ぷらを揚げていたら、おいしそうな匂いに誘われておばけが忍び込んできました。うさこの周りを飛び回っていたおばけは、油ですべて衣の中に落ちてしまいました。さておばけはどうなるのでしょうか？

所蔵館：全館



『がたごとがたごと』
内田麟太郎/文
西村繁男/絵
出版社：童心社

列車にたくさんの方が乗ります。がたごとがたごと、列車が街から山へ行きトンネルをくぐり次の駅へ進みます。いろいろな景色や様々な乗客がいて、次の駅はどこだろうと気になります。絵を読むのが楽しい1冊です。

所蔵館：全館



『ねこのピートだいすきなしろいくつ』
エリック・リトウィン/作
ジェームス・ディーン/絵 大友剛/訳
長谷川義史/文字画
出版社：ひさかたチャイルド

ねこのピートは大好きな新しい靴でおでかけ。嬉しくて「かなりサイコー」と歌いながら歩いていると、次々とハプニングが起こりました。どんな状況でも「サイコー」と楽しむ大切さを感じ

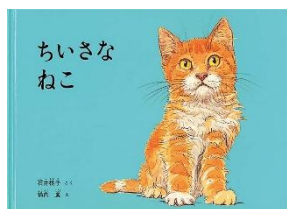
所蔵館：中央・泗水



『パンダ銭湯』
tupera tupera/作
出版社：絵本館

パンダのためのおふろやさん、パンダ銭湯にパンダの親子がやってきました。パンダはどのようにして銭湯に入るのかな？パンダの秘密が分かっちゃおう！ユーモアたっぷりの絵本です。

所蔵館：全館



『ちいさなねこ』
石井桃子/作
横内襄/絵
出版社：福音館書店

小さなねこがお母さんねこが見ていない間に外へ走って出ていきました。外は危険がいっぱいでしたが何とか回避していると、高い木の上から下りられなくなってしまい……。子ねこの大冒険を一緒に体験できる絵本です。

所蔵館：中央・泗水



『きみのことがだいすき』
いぬいさえこ/作・絵
出版社：パイインターナショナル

小さくてふわふわの動物たちが、悲しんでいる子や立ち止まっている子に優しく話しかけています。どんな言葉をかけているのでしょうか？
心が温くなるメッセージ絵本です。

所蔵館：中央・旭志



『おばけのかわをむいたら』
たなかひかる/著
出版社：文響社

おばけをつかんで、おばけの皮をむいたら何が出てくる？
様々な形のおばけから、いろいろな人や物が出てくる、何度でも読みたくなるユーモアたっぷりの絵本です。

所蔵館：中央・旭志



『はなをくんくん』
ルース・クラウド/文
マーク・サイモント/絵
きじまはじめ/訳
出版社：福音館書店

森の中、雪の下で動物たちが冬眠をしています。すると、皆が冬眠から目を覚まし、鼻をくんくんさせながら雪の上をかけて行きました。雪の中から皆が見つけたものとは？
春の訪れを感じる絵本です。

所蔵館：全館



『キッチンカーです』
オムラトモコ/作・絵
出版社：教育画劇

自動車が1台やってきました。普通の自動車ではなく、ハンバーガー屋さんのキッチンカーです。次にパトカー、その次は消防車やミキサー車もやってきました。どんなキッチンカーかなと想像するのが楽しい絵本です。

所蔵館：中央・泗水



『グーチョキパーのうた』
趙博/文
長谷川義史/絵
出版社：解放出版社

「グーより強いのはパー、パーより強いのはチョキ、チョキより強いのはグー」や「みんな強くてみんな弱い」など印象的なフレーズが多く、考えさせられます。メッセージ性のある絵本です。

所蔵館：中央



『ぐりとぐら』
中川李枝子/作
大村百合子/絵
出版社：福音館書店

お料理することと食べるのが好きな双子ののねずみ、ぐりとぐら。大きなかごを持って森の奥へでかけると卵が落ちていました。ぐりとぐらは卵を使って料理を始めました。

世代を超えて愛されるロングセラー絵本です。

所蔵館：全館



『どうぞのいす』
香山美子/作
柿本幸造/絵
出版社：ひさかたチャイルド

うさぎさんが小さなイスをつくりました。イスのそばに「どうぞのいす」と書いた立て札を置きました。そこへいろいろな動物がやってきて…。 「どうぞ」がつながっていく優しさに心が温かくなります。

所蔵館：全館



『かみなのに』
たにうちねお/作
出版社：大日本図書

紙なのにバツタみたいにはねる。紙なのにびよーんと伸びる。紙を丸めたり、切ったり、折ったり、並べたりしていくとどうなるのかな？

紙ってすごいと驚きがいっぱいです。読んだ後に紙を使ってやってみたいと思える絵本です。

所蔵館：中央・七城



『ちょっとだけ』
瀧村有子/作
鈴木永子/絵
出版社：福音館書店

お姉ちゃんになったなっちゃん。ママは赤ちゃんのお世話で忙しそうです。いつもママにしてもらっていたことを一人でやってみるとちょっとだけできました。お姉ちゃんになった女の子の寂しさと成長、そしてお母さんの優しさが感じられます。

所蔵館：全館



『ノラネコぐんだんパンこうじょう』
工藤ノリコ/著
出版社：白泉社

ワンワンちゃんのパン工場をのぞいていたノラネコぐんだん。夜になるとこっそりパン工場に忍び込みました。ノラネコぐんだんが巻き起こす大騒動！！ノラネコぐんだんシリーズの1冊です。

所蔵館：全館



『よるくま』
酒井駒子/作・絵
出版社：偕成社

おやすみ前のベッドで男の子がママに「よるくま」という夜みたい真っ黒で胸のお月さまが光るくまと出会ったことを話します。よるくまはお母さんを探しに来たようで、男の子は一緒にお母さんくまを探しに夜のまちへ出掛けました。お母さんの温かさを感じるファンタジー絵本です。

所蔵館：全館